

Go Go

農大

2018
7月号

徳島県立農林水産
総合技術支援センター
農業大学校新聞

猛暑!!

広島、岡山、愛媛を中心に甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨。徳島農大には大きな被害はありませんが、その後日本中を襲った熱波は石井町でも猛威を振るいました。



猛暑の中のほ場作業（枝豆の生育調査）

農大では6月下旬に熱中症対策研修を行った。こまめな水分補給や十分な体調管理を心がけるよう呼びかけたりしていますが、油断できない状態が続いています。

熱中症対策にスイカはいかが？

スイカは水分はもちろん、カリウムやカルシウム、マグネシウムなどの電解質が豊富で、食べるスポーツドリンクと言われることもあります。特に水

こんな感じで浮いています！



大玉スイカの空中栽培を行っています。果実をネットに入れて上から吊すことで、栽培面積を小さくでき、管理もしやすくなるのが利点のこの手法は、主に小玉スイカで用いられ、大玉スイカでは珍しいとのこと。

とカリウムは体温を下げる作用があるので熱中症予防には最適！農大のF6ハウスでは

支柱の強度を上げることで、立派なあまりスイカに育ってくれました。

暑い夏にはやっぱりアイス！

農大アイス誕生！！



写真のは小ぶりですが、甘さは満点！

アグリビジネスコースの学生が試作に試作を重ねたオリジナルアイスがついに完成しました。その名も「お米のアイス」！乳化剤の代わりに「米ゲル」を使い、滑らかな舌触りに仕上げ

ました。味は、最適な温度で保存することで甘みが増した「勝浦貯蔵みかん」、本センターが作ったいちごの新品種「阿波ほうべに」、同じく本センターがゆずとスタチを掛け合わせて作った新品種の「阿波すず香」、美馬地方の伝統野菜である「美馬太きゅうり」、そして徳島



パッケージデザインもオリジナルです！

県民の遺伝子に深く刻まれたソウル柑橘！「スタチ」の5種類。きゅうりのアイスと聞いて、「え〜！」と感じるかもしれませんが、これがなかなかいけるんです。ぜひお試しあれ！

安全対策

7月25日に農用運搬車取扱い講習があり、31日にはミニダン（小型ダンパー）の見極め試験がありました。学生はこの試験に合格しないとミニダンを運転できません。



ミニダン見極め試験の様子

耕運機や運搬車などの乗り物は、農作業の負担を大きく軽減してくれますが、正しく使わないと重大な事故につながります。便利なものを安全に使うための取り組みにも力を入れています。

JA共済連徳島

「農業機械・器具」贈呈式

地域貢献活動を推進するJA共済連徳島から、農業用機械や器具を寄贈していただけることになり、その贈呈式が31日にありました。寄贈していたのはワゴン車、テント、POSレジシステム一式、ローバレーターなど全6点。学生たちの実習や研修に役立てることが出来ます。



寄贈品をバックに記念撮影

校長講話

JA共済連の贈呈式に引き続いて、前期の終わりを告げる校長講話がありました。学生たちは9月10日まで夏休みになります。（2年次生は農業体験学習や就職活動で忙しい日々が続きますが…）